

平成23年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年11月7日

上場会社名 株式会社 堀場製作所 上場取引所 東・大  
 コード番号 6856 URL http://www.horiba.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 堀場 厚  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐藤 文俊 (TEL) 075 (313) 8121  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け電話会議）

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年12月期第3四半期の連結業績（平成23年1月1日～平成23年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第3四半期	87,646	6.0	9,706	24.9	9,410	21.5	5,893	17.7
22年12月期第3四半期	82,713	13.8	7,773	263.3	7,742	255.5	5,008	289.3

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年12月期第3四半期	139	36	139	05
22年12月期第3四半期	118	43	118	21

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
23年12月期第3四半期	141,290		87,718		61.9		2,068	64
22年12月期	137,290		84,155		61.2		1,986	77

(参考) 自己資本 23年12月期第3四半期 87,492百万円 22年12月期 84,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年12月期	-	6	00	-	11	00
23年12月期	-	9	00	-	-	-
23年12月期 (予想)	-	-	-	21	30	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年12月期の連結業績予想（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	122,000	2.9	13,500	9.8	13,500	9.7	8,500	7.2	200	98

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] 4 ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年12月期 3 Q	42,532,752株	22年12月期	42,532,752株
23年12月期 3 Q	238,082株	22年12月期	243,055株
23年12月期 3 Q	42,293,017株	22年12月期 3 Q	42,289,687株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3 ページ

「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	4
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	4
3. 連結財務諸表等 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
4. 補足情報 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

(詳細は、12～14ページ「平成23年12月期 第3四半期決算概要」をご参照ください。)

当第3四半期連結累計期間における我が国経済を振り返りますと、東日本大震災後に生産活動が大きく落ち込んだあと、生産設備の復旧やサプライチェーン（部品や素材の供給網）の立て直しなどを背景に景気は再び回復してきたものの、夏場になり急速な円高と欧米景気の減速などの影響を受けて、回復のテンポは緩やかになりました。海外経済をみますと、中国やインドでは内需を中心に景気拡大が続きましたが、米国における失業率の高止まりや住宅価格の下落、欧州における財政金融不安の高まりなどを背景に、欧米諸国を中心に景気減速感が強まりました。

この間、為替相場をみますと、1～9月間の平均為替レートは1米ドル80.59円、1ユーロは113.39円と、前年同期に比べ、米ドルは11.0%、ユーロは3.7%のそれぞれ円高になりました。

このような状況のもと、当社グループでは、円高により海外売上高が目減りしたものの、自動車メーカーの投資回復に加えて、環境関連製品や血球計数装置の需要増もあって、売上高は87,646百万円と前年同期比6.0%の増収となりました。

利益面では、増収に加え、東日本大震災後に国内の経費支出を抑制したことなどにより、営業利益は9,706百万円と同24.9%の増益、経常利益は9,410百万円と同21.5%の増益、四半期純利益は5,893百万円と同17.7%の増益となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (自動車計測システム機器部門)

欧州や日本の自動車産業の投資に回復が見られたことにより販売が増加しました。また、主力製品であるエンジン排ガス計測システムの販売増加と経費支出の抑制等により収益性も改善しました。この結果、売上高は24,246百万円と前年同期比10.9%の増収、営業利益は937百万円となりました（前年同期は251百万円の営業損失）。

#### (環境・プロセスシステム機器部門)

煙道排ガス分析装置などの各種環境規制に対応した製品群が国内外において底堅く推移するとともに、東日本大震災後に需要が拡大している環境放射線測定器の販売が増加しました。この結果、売上高は10,075百万円と前年同期比20.7%の増収、営業利益は1,473百万円と同185.2%の増益となりました。

#### (医用システム機器部門)

日本やアジア、南米において血球計数装置の販売が堅調に推移するとともに、製品設置台数の増加に伴う検査試薬の販売増により、収益性が改善しました。この結果、売上高は17,741百万円と前年同期比5.7%の増収、営業利益は2,499百万円と同32.5%の増益となりました。

#### (半導体システム機器部門)

当第3四半期における、半導体産業を取り巻く急激な環境変化を受けて、シリコン半導体や太陽電池、LED（発光ダイオード）などの製造装置メーカーの生産が落ち込み、主力製品のマスフローコントローラーを中心に販売が減少しました。また、円高による販売価格の下落により収益性も悪化しました。この結果、売上高は20,045百万円と前年同期比4.0%の減収、営業利益は4,227百万円と前年同期比15.4%の減益となりました。

#### (科学システム機器部門)

先端素材開発分野での緩やかな投資回復に支えられ、売上高は15,538百万円と前年同期比4.8%の増収となりました。一方、利益面では、第1四半期での研究開発費用の一時的な増加などに伴い、営業利益は568百万円と前年同期比9.1%の減益となりました。

上記の増減率は、前年同期実績を新セグメント区分へ組み替えて算出しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ3,999百万円増加し、141,290百万円となりました。受取手形及び売掛金が3,824百万円減少したものの、有価証券が2,824百万円、仕掛品が1,717百万円、商品及び製品が1,576百万円及び現金及び預金が1,383百万円それぞれ増加したことなどによります。

負債総額は前連結会計年度末に比べ436百万円増加し、53,571百万円となりました。未払法人税等が2,225百万円及び未払金が1,498百万円それぞれ減少したものの、短期借入金が1,375百万円、流動負債のその他が868百万円、支払手形及び買掛金が711百万円及び賞与引当金が701百万円それぞれ増加したことなどによります。

純資産は前連結会計年度末に比べ3,563百万円増加し、87,718百万円となりました。為替換算調整勘定が1,214百万円減少したものの、利益剰余金が5,039百万円増加したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,447百万円増加し、36,906百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払があったものの、税金等調整前四半期純利益の計上や減価償却費などにより、6,370百万円のプラス（前年同期は10,367百万円のプラス）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得や有価証券の取得などにより、4,735百万円のマイナス（前年同期は2,424百万円のマイナス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払があったものの、短期借入金の増加などにより、1,110百万円のプラス（前年同期は661百万円のマイナス）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び第4四半期連結会計期間の需要動向を勘案し、平成23年12月期通期連結業績予想については合計では変更いたしません、セグメント別の内訳は一部を変更いたしました。

セグメント別通期連結業績予想

売上高 (単位：百万円)				営業利益 (単位：百万円)			
	前回予想 (8月4日 時点)	今回予想 (11月7日 時点)	差額		前回予想 (8月4日 時点)	今回予想 (11月7日 時点)	差額
自動車	37,500	38,000	500	自動車	2,100	2,300	200
環境	13,800	14,300	500	環境	1,700	2,200	500
医用	23,200	23,200	—	医用	3,200	3,200	—
半導体	26,500	25,500	△1,000	半導体	5,700	5,000	△700
科学	21,000	21,000	—	科学	800	800	—
合計	122,000	122,000	—	合計	13,500	13,500	—

自動車計測システム機器部門では、第3四半期までの進捗を勘案し売上高を500百万円、営業利益を200百万円、それぞれ上方修正いたしました。環境・プロセスシステム機器部門においては、環境放射線測定器や煙道排ガス分析装置の販売増などから、売上高を500百万円、営業利益を500百万円、それぞれ上方修正いたしました。一方、半導体システム機器部門においては、第3四半期までの進捗に加え、第4四半期に需要の回復が見込めないことから、売上高を1,000百万円、営業利益を700百万円、それぞれ下方修正いたしました。その他の事業部門及び経常利益以下の項目につきましては予想を据え置きました。

なお、個別業績予想ならびに当期の配当予想につきましては、変更はありません。

※業績予想につきましては、平成23年11月7日現在のデータに基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績等は、これらの予想数値と異なる場合があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

事業に関するリスク

為替相場の変動を含む国際的活動に伴う諸リスク、買収や提携に伴う業績や財政状態の変化リスク、自然災害による設備の破損とそれに伴う納期遅延等リスク、契約や取引に関するリスク、各種法規制等

開発・製造に関するリスク

製造物責任によるリスク、新製品開発の遅延リスク、知的財産権に関するリスク、原材料調達リスク（量の確保、価格変動）、電力供給不足のリスク

財務に関するリスク

保有有価証券やその他資産の時価の変動、制度変更や会計上の方針変更に伴う繰延税金資産の取り崩しなどの発生

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ①簡便な会計処理

##### イ. たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸資産残高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出しております。

##### ロ. 固定資産の減価償却費の算出方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算出しております。

#### ②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### (資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に対する影響は軽微であります。

## 3. 連結財務諸表等

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,342	26,958
受取手形及び売掛金	32,602	36,427
有価証券	10,462	7,638
商品及び製品	9,917	8,341
仕掛品	10,498	8,781
原材料及び貯蔵品	8,087	7,720
繰延税金資産	3,311	2,930
その他	2,637	2,092
貸倒引当金	△772	△765
流動資産合計	105,087	100,124
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,162	8,653
機械装置及び運搬具（純額）	3,019	3,295
土地	7,374	7,272
建設仮勘定	1,506	743
その他（純額）	2,341	2,551
有形固定資産合計	22,404	22,516
無形固定資産		
のれん	216	210
ソフトウェア	4,297	4,787
その他	269	373
無形固定資産合計	4,783	5,371
投資その他の資産		
投資有価証券	3,454	4,123
繰延税金資産	2,378	2,129
その他	3,378	3,231
貸倒引当金	△196	△205
投資その他の資産合計	9,014	9,278
固定資産合計	36,202	37,166
資産合計	141,290	137,290

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,195	13,484
短期借入金	6,951	5,575
未払金	7,042	8,540
未払法人税等	1,232	3,458
繰延税金負債	13	34
賞与引当金	1,348	647
役員賞与引当金	354	106
製品保証引当金	1,112	1,098
事業構造改善引当金	213	—
その他	5,619	4,751
流動負債合計	38,084	37,695
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	1,417	1,195
繰延税金負債	101	113
退職給付引当金	1,755	1,734
役員退職慰労引当金	213	248
債務保証損失引当金	—	67
損害補償損失引当金	417	429
その他	1,581	1,651
固定負債合計	15,487	15,439
負債合計	53,571	53,135
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,011	12,011
資本剰余金	18,717	18,717
利益剰余金	63,507	58,468
自己株式	△788	△804
株主資本合計	93,448	88,392
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	528	897
為替換算調整勘定	△6,483	△5,269
評価・換算差額等合計	△5,955	△4,372
新株予約権	186	126
少数株主持分	39	9
純資産合計	87,718	84,155
負債純資産合計	141,290	137,290



(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
売上高	82,713	87,646
売上原価	45,613	47,879
売上総利益	37,099	39,766
販売費及び一般管理費	29,326	30,060
営業利益	7,773	9,706
営業外収益		
受取利息	84	81
受取配当金	45	50
雑収入	323	278
営業外収益合計	452	409
営業外費用		
支払利息	380	377
為替差損	46	298
雑損失	56	29
営業外費用合計	483	705
経常利益	7,742	9,410
特別利益		
固定資産売却益	40	6
投資有価証券売却益	5	—
貸倒引当金戻入額	16	—
債務保証損失引当金戻入額	—	67
その他	—	1
特別利益合計	62	74
特別損失		
固定資産売却損	0	4
固定資産除却損	32	18
減損損失	40	85
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	253	110
債務保証損失引当金繰入額	11	—
事業構造改善引当金繰入額	—	281
その他	—	2
特別損失合計	338	503
税金等調整前四半期純利益	7,466	8,980
法人税、住民税及び事業税	3,623	3,632
法人税等調整額	△1,160	△544
法人税等合計	2,463	3,087
少数株主損益調整前四半期純利益	—	5,892
少数株主損失(△)	△4	△0
四半期純利益	5,008	5,893

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,466	8,980
減価償却費	3,202	3,049
減損損失	40	85
のれん償却額	27	27
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	67	31
事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)	—	232
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	115	58
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△12	△34
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△67
損害補償損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△11
受取利息及び受取配当金	△129	△131
支払利息	380	377
為替差損益 (△は益)	48	△7
固定資産売却損益 (△は益)	△40	△1
固定資産除却損	32	18
有価証券評価損益 (△は益)	4	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	253	110
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4	0
売上債権の増減額 (△は増加)	587	3,283
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,879	△4,346
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,634	1,040
その他	1,359	△197
小計	11,155	12,499
利息及び配当金の受取額	131	129
利息の支払額	△438	△440
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△482	△5,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,367	6,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△654	△890
定期預金の払戻による収入	577	370
拘束性預金の預入による支出	△262	—
拘束性預金の払戻による収入	—	32
有価証券の取得による支出	△231	△1,407
有価証券の売却による収入	462	101
有形固定資産の取得による支出	△2,281	△2,497
有形固定資産の売却による収入	175	17
無形固定資産の取得による支出	△111	△111
投資有価証券の取得による支出	△97	△31
投資有価証券の売却及び償還による収入	87	11
子会社株式の取得による支出	—	△45
貸付けによる支出	△76	△88

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)
貸付金の回収による収入	14	23
その他	△26	△221
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,424	△4,735
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	407	1,837
長期借入れによる収入	163	673
長期借入金の返済による支出	△515	△485
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△168	△104
少数株主からの払込みによる収入	—	41
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△548	△844
少数株主への配当金の支払額	—	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△661	1,110
現金及び現金同等物に係る換算差額	△896	△298
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,384	2,447
現金及び現金同等物の期首残高	27,590	34,459
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,974	36,906

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

①報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業本部（事業戦略室）を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車計測システム機器」、「環境・プロセスシステム機器」、「医用システム機器」、「半導体システム機器」及び「科学システム機器」の5つを報告セグメントとしております。

各セグメントに属する主要製品は、下記の通りであります。

事業区分	主要製品
自動車計測システム機器	エンジン排ガス計測システム、使用過程車用排ガス分析計、車載型排ガス分析装置、ドライバラインテストシステム、エンジンテストシステム、ブレーキテストシステム、ドライブレコーダー
環境・プロセスシステム機器	環境用測定装置（煙道排ガス分析装置、水質分析装置、大気汚染監視用分析装置）、環境放射線測定器
医用システム機器	血液検査装置（血球計数装置、免疫測定装置、生化学用検査装置、血糖値検査装置）
半導体システム機器	マスフローコントローラー、薬液濃度モニター、半導体・液晶用薄膜計測システム、半導体異物検査装置、残留ガス分析装置
科学システム機器	科学用分析装置（pHメーター、粒子径分布測定装置、蛍光X線分析装置、ラマン分光分析装置、分光器、グレーティング）

②報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自平成23年1月1日 至平成23年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車計測 システム 機器	環境・ プロセス システム機器	医用 システム 機器	半導体 システム 機器	科学 システム 機器		
売上高							
外部顧客への売上 高	24,246	10,075	17,741	20,045	15,538	—	87,646
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—	—
計	24,246	10,075	17,741	20,045	15,538	—	87,646
セグメント利益	937	1,473	2,499	4,227	568	—	9,706

（注）セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

③報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結会計期間（自平成23年7月1日 至平成23年9月30日）

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

（追加情報）

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

平成23年12月期 第3四半期 決算概要

連 結

1. 連結決算業績

単位: 百万円

	23/12実績		22/12実績		対前年同期増減		23/12予想		22/12実績		対前期増減	
	3Q(9ヶ月)	3Q(9ヶ月)	金額	率	通期	通期	金額	率	通期	通期	金額	率
売上	87,646	82,713	+4,932	+6.0%	122,000	118,556	+3,443	+2.9%				
営業利益	9,706	7,773	+1,932	+24.9%	13,500	12,299	+1,200	+9.8%				
営業利益率	11.1%	9.4%	+1.7P		11.1%	10.4%	+0.7P					
経常利益	9,410	7,742	+1,667	+21.5%	13,500	12,309	+1,190	+9.7%				
経常利益率	10.7%	9.4%	+1.3P		11.1%	10.4%	+0.7P					
当期純利益	5,893	5,008	+885	+17.7%	8,500	7,927	+572	+7.2%				
当期純利益率	6.7%	6.1%	+0.6P		7.0%	6.7%	+0.3P					
US\$	80.59	89.49	△8.90		80.00	87.79	△7.79					
Euro	113.39	117.62	△4.23		110.00	116.27	△6.27					

2. 連結セグメント別業績

単位: 百万円

	23/12実績		22/12実績		対前年同期増減		23/12予想		22/12実績		対前期増減	
	3Q(9ヶ月)	3Q(9ヶ月)	金額	率	通期	通期	金額	率	通期	通期	金額	率
自動車	24,246	21,867	+2,378	+10.9%	38,000	35,751	+2,248	+6.3%				
環境・プロセス	10,075	8,346	+1,728	+20.7%	14,300	11,787	+2,512	+21.3%				
医用	17,741	16,781	+959	+5.7%	23,200	22,514	+685	+3.0%				
半導体	20,045	20,889	△844	△4.0%	25,500	27,676	△2,176	△7.9%				
科学	15,538	14,828	+709	+4.8%	21,000	20,825	+174	+0.8%				
Total	87,646	82,713	+4,932	+6.0%	122,000	118,556	+3,443	+2.9%				
営業利益	9,706	7,773	+1,932	+24.9%	13,500	12,299	+1,200	+9.8%				
自動車	937	△251	+1,188	-	2,300	1,632	+667	+40.9%				
環境・プロセス	1,473	516	+956	+185.2%	2,200	875	+1,324	+151.3%				
医用	2,499	1,887	+612	+32.5%	3,200	2,330	+869	+37.3%				
半導体	4,227	4,995	△768	△15.4%	5,000	6,340	△1,340	△21.1%				
科学	568	625	△57	△9.1%	800	1,120	△320	△28.6%				
Total	9,706	7,773	+1,932	+24.9%	13,500	12,299	+1,200	+9.8%				

(注) 当期よりマネジメントアプローチに基づき、従来の分析システム機器部門を環境・プロセスシステム機器部門と科学システム機器部門に分けて開示しております。

3. 連結[仕向地別]セグメント別売上

単位:百万円

	23/12実績		22/12実績		対前年同期増減		23/12予想		22/12実績		対前期増減	
	3Q(9ヶ月)		3Q(9ヶ月)		金額	率	通期	通期	金額	率		
自動車	24,246	21,867	+2,378	+10.9%			38,000	35,751	+2,248	+6.3%		
日本	9,794	7,962	+1,832	+23.0%			15,000	12,016	+2,983	+24.8%		
アジア	4,182	4,272	△89	△2.1%			7,100	6,244	+855	+13.7%		
アメリカ	2,978	3,397	△419	△12.3%			4,900	5,926	△1,026	△17.3%		
欧州	7,290	6,235	+1,055	+16.9%			11,000	11,563	△563	△4.9%		
環境・プロセス	10,075	8,346	+1,728	+20.7%			14,300	11,787	+2,512	+21.3%		
日本	7,151	5,437	+1,713	+31.5%			10,100	7,359	+2,740	+37.2%		
アジア	1,170	1,076	+93	+8.7%			1,500	1,629	△129	△8.0%		
アメリカ	605	797	△191	△24.1%			1,100	1,126	△26	△2.4%		
欧州	1,148	1,035	+112	+10.9%			1,600	1,671	△71	△4.3%		
医用	17,741	16,781	+959	+5.7%			23,200	22,514	+685	+3.0%		
日本	4,082	3,623	+458	+12.7%			5,300	4,826	+473	+9.8%		
アジア	2,055	1,501	+553	+36.9%			2,600	2,132	+467	+21.9%		
アメリカ	4,618	4,501	+117	+2.6%			6,000	6,011	△11	△0.2%		
欧州	6,984	7,154	△170	△2.4%			9,300	9,544	△244	△2.6%		
半導体	20,045	20,889	△844	△4.0%			25,500	27,676	△2,176	△7.9%		
日本	8,714	9,066	△352	△3.9%			11,400	12,010	△610	△5.1%		
アジア	4,644	4,269	+375	+8.8%			5,800	6,067	△267	△4.4%		
アメリカ	3,119	3,322	△202	△6.1%			3,900	4,311	△411	△9.5%		
欧州	3,566	4,230	△664	△15.7%			4,400	5,287	△887	△16.8%		
科学	15,538	14,828	+709	+4.8%			21,000	20,825	+174	+0.8%		
日本	5,442	5,110	+331	+6.5%			7,500	6,689	+810	+12.1%		
アジア	3,211	2,880	+330	+11.5%			4,000	4,225	△225	△5.3%		
アメリカ	3,150	3,086	+64	+2.1%			4,200	4,396	△196	△4.5%		
欧州	3,734	3,750	△16	△0.4%			5,300	5,514	△214	△3.9%		
合計	87,646	82,713	+4,932	+6.0%			122,000	118,556	+3,443	+2.9%		
日本	35,185	31,201	+3,983	+12.8%			49,300	42,902	+6,397	+14.9%		
アジア	15,263	14,000	+1,263	+9.0%			21,000	20,299	+700	+3.4%		
アメリカ	14,473	15,105	△632	△4.2%			20,100	21,772	△1,672	△7.7%		
欧州	22,723	22,406	+317	+1.4%			31,600	33,581	△1,981	△5.9%		

4. 資本的支出・減価償却費・研究開発費

単位:百万円

	23/12		22/12	
	3Q実績(9ヶ月)	通期予想	3Q実績(9ヶ月)	通期実績
資本的支出※	2,946	5,300	2,818	4,033
減価償却費	3,077	4,500	3,229	4,523
研究開発費	7,363	10,000	7,179	9,480

※ 有形固定資産及び無形固定資産への投資額であります。

5. 連結決算業績(四半期比較)

単位:百万円

	23/12				22/12			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績
売上	29,308	30,723	27,614	34,353	26,817	28,284	27,611	35,842
営業利益	3,108	3,689	2,880	3,793	1,990	2,559	3,167	4,526
営業利益率	10.6%	12.0%	10.4%	11.0%	7.4%	9.0%	11.5%	12.6%
経常利益	3,077	3,696	2,604	4,089	1,963	2,618	3,105	4,566
経常利益率	10.5%	12.0%	9.4%	11.9%	7.3%	9.3%	11.2%	12.7%
四半期純利益	2,157	2,120	1,616	2,606	1,383	1,623	2,001	2,919
四半期純利益率	7.4%	6.9%	5.9%	7.6%	5.2%	5.7%	7.3%	8.1%
US\$	82.31	81.71	77.75	78.23	90.69	92.03	85.75	82.69
Euro	112.66	117.42	110.09	99.83	125.49	116.95	110.42	112.22

6. 連結セグメント別業績(四半期比較)

単位:百万円

	23/12				22/12			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績
売上								
自動車	8,268	8,844	7,133	13,753	7,005	8,107	6,754	13,883
環境・プロセス	2,917	3,346	3,810	4,224	3,013	2,752	2,580	3,441
医用	5,774	6,220	5,746	5,458	5,417	5,710	5,654	5,733
半導体	6,971	7,485	5,588	5,454	6,023	7,183	7,682	6,787
科学	5,376	4,826	5,336	5,461	5,357	4,530	4,939	5,997
Total	29,308	30,723	27,614	34,353	26,817	28,284	27,611	35,842

	23/12				22/12			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績
営業利益								
自動車	357	450	120	1,362	△327	143	△83	1,883
環境・プロセス	246	409	813	726	240	119	150	358
医用	795	1,024	675	700	494	584	796	443
半導体	1,520	1,767	932	772	1,256	1,774	1,952	1,344
科学	188	37	338	231	327	△63	351	494
Total	3,108	3,689	2,880	3,793	1,990	2,559	3,167	4,526

7. 連結セグメント別受注・受注残状況(四半期比較)

単位:百万円

	23/12				22/12			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績
受注								
自動車	11,391	10,822	8,366	-	10,357	8,033	12,544	8,667
環境・プロセス	2,891	4,088	3,731	-	2,958	3,074	2,887	3,121
医用	6,449	6,150	5,522	-	5,725	5,613	5,330	5,623
半導体	7,502	7,377	4,466	-	6,827	7,149	7,448	6,190
科学	6,195	4,733	5,082	-	5,255	4,869	5,585	5,520
Total	34,430	33,172	27,169	-	31,124	28,740	33,796	29,124

	23/12				22/12			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績
受注残								
自動車	22,728	24,707	25,940	-	19,104	19,030	24,821	19,605
環境・プロセス	2,433	3,174	3,095	-	2,149	2,471	2,778	2,459
医用	2,471	2,402	2,178	-	2,327	2,230	1,906	1,796
半導体	2,648	2,539	1,418	-	2,981	2,947	2,714	2,117
科学	6,393	6,300	6,047	-	5,066	5,405	6,050	5,574
Total	36,675	39,123	38,679	-	31,630	32,086	38,270	31,552

IR窓口

株式会社堀場製作所 経営戦略本部 上杉 英太

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2番地 TEL 075-325-5003 (直通) E-mail eita.uesugi@horiba.com